

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 29 年 8 月 10 日 (2017.8.10)

【公開番号】特開 2015-127395 (P2015-127395A)

【公開日】平成 27 年 7 月 9 日 (2015.7.9)

【年通号数】公開・登録公報 2015-044

【出願番号】特願 2014-236521 (P2014-236521)

【国際特許分類】

C 08 G 18/66 (2006.01)

C 08 G 101/00 (2006.01)

【F I】

C 08 G 18/66 G

C 08 G 101:00

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 6 月 29 日 (2017.6.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ポリエーテルポリオール（組成物）（A）と炭素数 4～9 のアルカノールアミン（F）を含有するポリオール成分（P）と有機ポリイソシアネート（B）とを、発泡剤（C）、触媒（D）及び整泡剤（E）の存在下に反応させる軟質ポリウレタンスラブフォームの製造方法であって、（A）が、活性水素 1 個あたりのエチレンオキシドの平均付加モル数  $x$  が 0～20、末端水酸基の 1 級水酸基比率  $y$ （%）が 40～95 であり、 $x$  と  $y$  が下記数式（1）の関係を満たす 1 種以上のポリエーテルポリオール（A1）を含有し、（A）の末端水酸基の 1 級水酸基比率が 40～95% であり、（A）中のエチレンオキシド単位の含有量が（A）の重量を基準として 12 重量% 以下であり、（A）の数平均官能基数が 2.7～5.0 であり、（A）の水酸基価が 22.5～40（mg KOH/g）であり、（A）と（F）の合計重量に基づく（F）の含有量が 1.5～5 重量% であって、得られるフォームの硬度（25%ILD）が 20～80 N/314 cm<sup>2</sup> であり、コア密度（kg/m<sup>3</sup>）が 30 を超えて 60 以下である軟質ポリウレタンスラブフォームの製造方法。

$$y = 42.0 \times x^{0.47} (1 - x/41) \quad (1)$$

【請求項 2】

ポリエーテルポリオール（A1）が、活性水素含有化合物（h）に炭素数 3 以上の 1, 2 - アルキレンオキシドが付加されてなるポリオール（A11）、活性水素含有化合物（h）に炭素数 3 以上の 1, 2 - アルキレンオキシドが付加されたものにエチレンオキシドがブロック付加されてなるポリオール（A12）、活性水素含有化合物（h）に炭素数 3 以上の 1, 2 - アルキレンオキシド及びエチレンオキシドがランダム付加されたものにエチレンオキシドがブロック付加されてなるポリオール（A13）、活性水素含有化合物（h）に炭素数 3 以上の 1, 2 - アルキレンオキシドが付加されたものに炭素数 3 以上の 1, 2 - アルキレンオキシド及びエチレンオキシドがランダム付加されてなるポリオール（A14）、活性水素含有化合物（h）に炭素数 3 以上の 1, 2 - アルキレンオキシド及びエチレンオキシドがランダム付加されてなるポリオール（A15）及び活性水素含有化合物（h）にエチレンオキシドが付加されたものに炭素数 3 以上

の 1, 2 - アルキレンオキサイドが付加されてなるポリオール (A 1 6) からなる群から選ばれる 1 種以上のポリエーテルポリオールである請求項 1 に記載の軟質ポリウレタンスラブフォームの製造方法。

【請求項 3】

ポリエーテルポリオール (A 1) の含有量がポリエーテルポリオール (組成物) (A) の重量に基づいて 10 ~ 100 重量%である請求項 1 または 2 に記載の軟質ポリウレタンスラブフォームの製造方法。

【請求項 4】

ポリエーテルポリオール (組成物) (A) 中に、さらに下記ポリエーテルポリオール (A 2) を含有する請求項 1 ~ 3 のいずれかに記載の軟質ポリウレタンスラブフォームの製造方法。

ポリエーテルポリオール (A 2) : 活性水素含有化合物 (h) にプロピレンオキサイド及びエチレンオキサイドが付加されてなり、数平均官能基数が 2 ~ 4 であり、水酸基価が 15 ~ 150 (mg KOH / g) であり、オキシエチレン単位の合計含有量が 50 ~ 90 重量%であるポリエーテルポリオール。

【請求項 5】

軟質ポリウレタンスラブフォームの反発弾性が 50 % 以上である請求項 1 ~ 4 のいずれかに記載の軟質ポリウレタンスラブフォームの製造方法。